
生活困窮・孤独孤立支援プラットフォームメールマガジン 2025年1月8日発行

【本日の内容】

- (1) 【徳島県 地域共生推進課】
「つながりサポーター」養成講座の開催について（1月20日開催）
- (2) 【徳島県 地域共生推進課】
「WAM助成」募集のご案内について（1月22日・1月27日 応募締切）

- ※ 本メールマガジンは、「とくしま孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム」及び「生活困窮者自立支援プラットフォーム」に参加いただいている団体の方々へBCC送付による一斉送信でお送りしています。
- ※ 両プラットフォームを合わせて、現在「171団体」の皆様にご参画いただいております。
- ※ 両プラットフォームの詳細や、これまでのメールマガジン・バックナンバーにつきましては、こちらのURLからご参照ください。
「<https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippanokata/kenko/chiiikifukushi/7244074/>」

=====

- (1) 【徳島県 地域共生推進課】
「つながりサポーター」養成講座の開催について（1月20日開催）

国においては、令和5年度から、孤独・孤立対策の取組として、孤独・孤立の問題についての知識を身につけ、身の回りの人に関心を持ち、できる範囲で困っている人をサポートする「つながりサポーター」の養成が進められています。

このたび、徳島県において、地域における、孤独・孤立についての理解・意識や気運を高め、日常生活の中での気づきや声かけを促すことができる「つながりサポーター」の養成講座を開催します。

この養成講座については、「地域団体」や「ボランティア団体」等、地域のつながりづくりに取り組んでいただいている方に、受講していただきたいと考えております。

日頃から支援活動に取り組んでいる皆さまにおかれましても、ぜひご参加ください。

(※詳細は、添付ファイルをご覧ください。)

【養成講座 概要】

- 開催日時：
 - ・令和7年1月20日（月）14時30分から16時00分まで（受付開始 14時～）
- 開催場所：
 - ・アスティとくしま 1階・第2会議室（徳島市東浜傍示1-1）
 - ※オンラインでの参加も可能です。
- 受講定員：
 - ・75名
 - ※受講料は無料です。
- 参加希望の方：
 - ・養成講座にご参加いただける方は、このメールマガジンに返信する形で、お返事をお願いします。

【 アスティとくしま参加（ ） オンライン参加（ ） 】※どちらかに○印を記入してください。
【 出席者名（ ） 】

=====

- (2) 【徳島県 地域共生推進課】
「WAM助成」募集のご案内について（1月22日・1月27日 応募締切）

「独立行政法人福祉医療機構（WAM）」が行っている助成事業として、NPOやボランティア団体などが行う民間福祉活動を対象とした「社会福祉振興助成事業（WAM助成）」があります。

現在、WAMのホームページにて、「3つの助成事業」が募集中となっておりますので、ご案内させていただきます。
ご確認いただきまして、当助成事業の活用につきまして、ぜひご検討いただければと思います。

(※詳細内容や応募方法などは、WAMのホームページをご覧ください。)
「<https://www.wam.go.jp/hp/cat/wamjosei/>」

【①補正予算事業】※令和7年1月22日（水）15時まで（応募締切）

○募集ホームページ：

「https://www.wam.go.jp/hp/r6hosei_wamjosei/」

○助成対象事業：

- ・生活困窮者、ひきこもり状態にある者、生活困窮家庭の子ども等に対して、
電話・SNS相談、住まいの確保等の支援、就労に向けた支援、食料の支援、子どもの学習支援、
地域活動等での就労体験の提供などの支援を行うことにより、社会的なつながりを構築・維持する事業

○助成金額：

- ・50万円～700万円

【②通常助成事業】※令和7年1月27日（月）15時まで（応募締切）

○募集ホームページ：

「https://www.wam.go.jp/hp/r7_wamjosei/」

○助成対象事業：

- ・地域の多様な社会資源を活用し、複数の団体が連携やネットワーク化を図り、
社会福祉諸制度の対象外のニーズ、その他地域の様々な福祉ニーズに対応した地域に密着した事業

○助成金額：

- ・50万円～700万円

【③モデル事業】※令和7年1月27日（月）15時まで（応募締切）

○募集ホームページ：

「https://www.wam.go.jp/hp/r7_wamjosei_model/」

○助成対象事業：

- ・社会課題が一層複雑化するなか、これまで民間福祉活動団体が培ってきたノウハウや連携体制をもとに、
事業を通じて新たに明らかとなった課題や社会的に認知が進んでいない課題に対応することを目的として、

助成先団体が関係機関との継続的・相互的な連携体制の構築を通じて、政策化・制度化を目指すことをもって、
地域における面的な成果の広がりを目指す事業

○助成金額：

- ・3年間合計：3,000万円まで

=====

プラットフォーム参画団体の皆さまにおかれましても、
活動される内容について、プラットフォーム内で告知いただきたい事項等がありましたら、
事務局まで連絡をお願いします。

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

生活困窮・孤独孤立支援プラットフォーム事務局
(徳島県 保健福祉部 地域共生推進課内)

電話：088-621-2938
ファクシミリ：088-621-2913
Email：chikikyouseisuishinka@pref.tokushima.lg.jp

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

令和6年度つながりサポーター養成講座 実施要綱

1 目的

令和5年度から、孤独・孤立対策の取組として、孤独・孤立の問題についての知識を身につけ、身の回りの人に関心を持ち、できる範囲で困っている人をサポートする「つながりサポーター」の養成が進められています。

徳島県では、地域における、孤独・孤立についての理解・意識や気運を高め、日常生活の中での気づきや声かけを促すことができる「つながりサポーター」の養成講座を開催します。

2 主催 徳島県

3 日程 令和7年1月20日（月）午後2時30分から午後4時まで （受付開始 午後2時より）

4 会場

【対面研修】アスティとくしま（徳島市東浜榜示1-1） 1階第2会議室
オンラインでの参加希望がある場合は、事務局までご相談ください。

5 受講定員 75名

6 受講料 無料

7 受講対象者

- (1) 徳島県内の民生委員
- (2) 各市町村 地域福祉担当者
- (3) その他参加希望者（自治会・防災組合・消防団・ボランティアグループ等）

8 受講手続き

別紙受講申込書に必要事項をご記入の上、令和7年1月10日（金）までに、下記事務局までメールにて、送付ください。

各市町村で代表者の方がとりまとめていただき、ご提出をお願いいたします。

9 事務局・申し込み先

徳島県保健福祉部地域共生推進課（担当：森しのぶ）

〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地

電話：088-621-2179 ファクシミリ：088-621-2913

電子メール：chiikikyouseisuishinka@pref.tokushima.lg.jp

国において、「『認知症サポーター養成事業』を参考に、孤独・孤立の理解者を増やす活動として同養成講座のような仕組みを設ける」こととされたことを受け、「つながりサポーター」養成を推進

養成講座について

- ・一般市民を対象。
- ・孤独・孤立の問題について正しい知識を身につけ、身の回りの人に関心を持ち、できる範囲で困っている人をサポートする方（つながりサポーター）を養成するためのカリキュラムやテキストを開発。
- ・「誰もが困ったときに気軽に声をあげられる・かけられる社会」の実現を目指す。

＜令和5年度＞・全国5か所で試行実施＜令和6年度＞・本格実施開始（全国20か所程度）

「つながりサポーター養成講座」とは？

孤独・孤立に関する知識を学び、
みんなで孤独・孤立について考える場が「つながりサポーター養成講座」です。
ここにいる皆さん同士のつながりも大切にしながら、
「誰もが困ったときに気軽に声を上げられる・かけられる社会」の実現に向けて、
一緒に踏み出していきましょう。



（カリキュラム：令和5年実施時）

	項目	時間目安
1	はじめに	5分
2	孤独・孤立の何が問題か	13分
3	つながりを考えてみよう	5分
4	調査結果からわかること	8分
5	困ったときどうする？	12分
6	相談窓口を知ろう	12分
7	地域の活動を知ろう	3分
8	最後に	2分
	参考資料	

- ・徳島県においては、令和6年度本格実施（全国20か所）の一つとして、「徳島県」「小松島市」「阿南市」と共同開催
- ・講師（一社）日本産業カウンセラー協会（つながりサポーター養成講座検討会委員）
- ・徳島県では、先行自治体を参考に、「民生委員」、「行政職員」、社協等の「関係団体職員」はじめ、「地域団体」や「ボランティア団体」等、地域のつながりづくりに取り組んでいただける方に率先して受講いただきたい。